
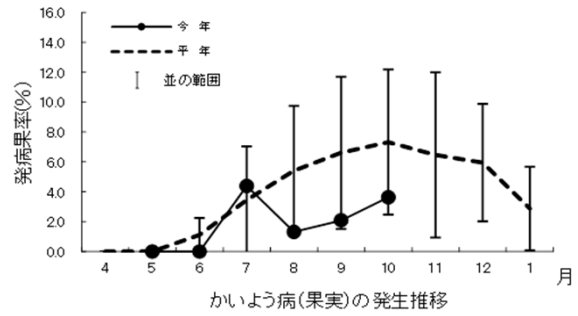
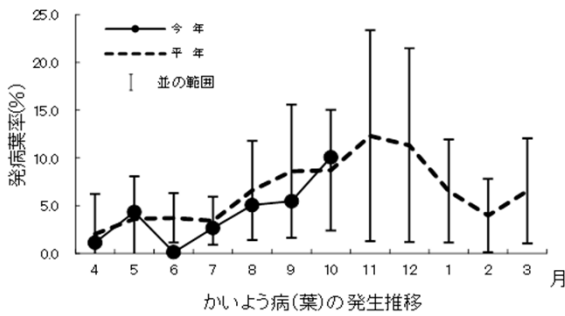


|              |   |    |   |
|--------------|---|----|---|
| 作物           | かんきつ (タンカン)                                       | 地域 | 沖縄群島  |
| 病害虫名         | ① かいよう病   |    |  |
| 10月の発生量 (現況) | 並   |    |   |
| 11月の増減傾向     | ↗   |    |   |
| 増減傾向の根拠      | 台風による風傷の増加、今後1ヶ月の降水量が多い見通しから、10月より発生量は増加すると考えられる。 |    |   |

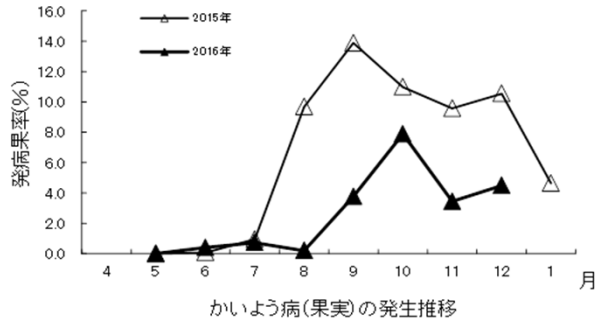
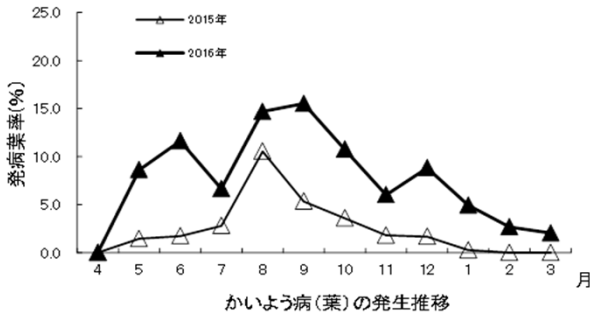
発生量の根拠 (調査結果)

- ・ 10月中旬の調査の結果、発病葉率は10.1% (前年10.8%、平年8.7%) と平年並であった。
- ・ 発病果率は3.6% (前年7.9%、平年7.3%) と平年並であった。

(今年のデータ)



(過去2年のデータ)




防除のポイント

- ・ 罹病枝などの病斑が伝染源となり、台風による葉や枝の傷口 (風傷) は感染を助長することから、台風前後ともに薬剤防除を行う。
- ・ 本病はミカンハモグリガによる食害痕から発生しやすく、翌年の伝染源になるので、ミカンハモグリガ被害葉の除去に努める。



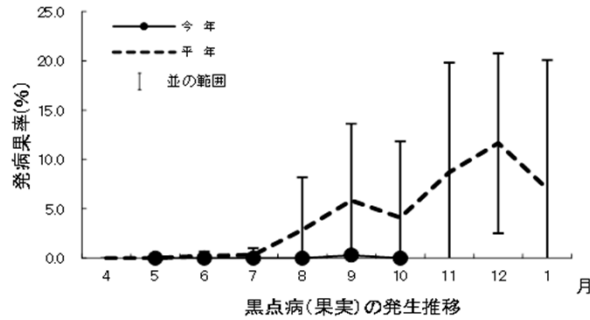
ハモグリガ被害痕からの感染

|              |                                     |   |      |
|--------------|-------------------------------------|---|------|
| 作物           | かんきつ (タンカン)                         | 地域  | 沖縄群島 |
| 病害虫名         | ② 黒点病                               |  |      |
| 10月の発生量 (現況) | (発生なし) 並                            |   |      |
| 11月の増減傾向     | ↗                                   |   |      |
| 増減傾向の根拠      | 発病果率の平年の発生推移から、10月より発生量は増加すると考えられる。 |   |      |

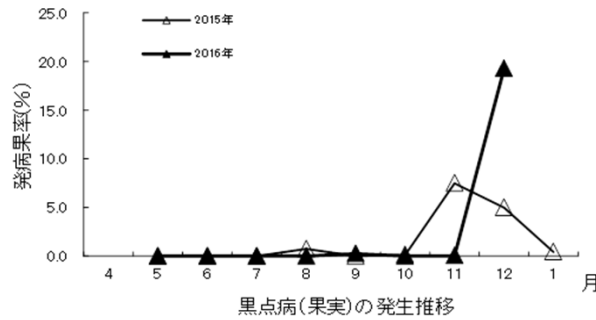
発生量の根拠 (調査結果)

- ・ 10月中旬の調査の結果、発病果率は0% (前年0%、平年4.1%) と平年並であった。

(今年のデータ)




(過去2年のデータ)



防除のポイント

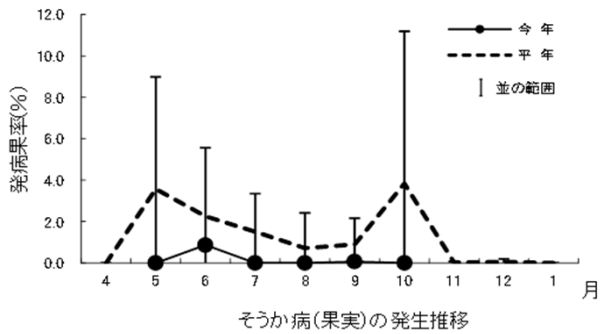
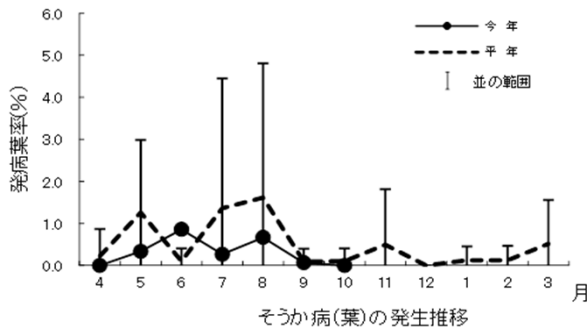
- ・ 周辺の防風樹も含めて、枯れ枝は丁寧にせん定し処分する。
- ・ 園内の通風、採光を良くするために、間伐、せん定等の管理を徹底する。

|              |                                   |   |      |
|--------------|-----------------------------------|---|------|
| 作物           | かんきつ (タンカン)                       | 地域  | 沖縄群島 |
| 病害虫名         | ③ そうか病                            |  |      |
| 10月の発生量 (現況) | (発生なし) 並                          |   |      |
| 11月の増減傾向     | →                                 |   |      |
| 増減傾向の根拠      | 発病果率の平年の発生推移から、10月と同程度の発生量と考えられる。 |   |      |

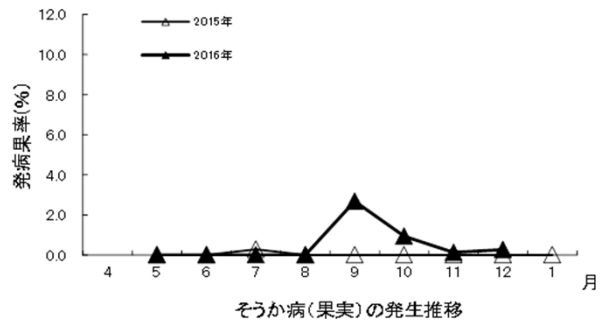
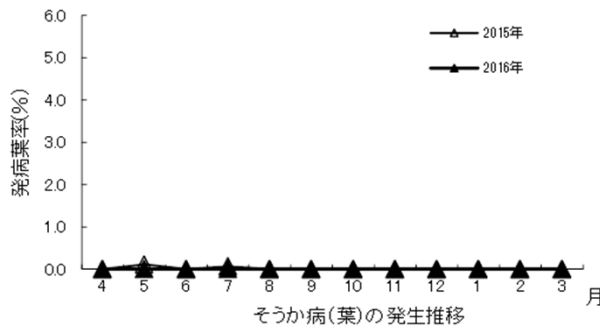
発生量の根拠 (調査結果)

- ・ 10月中旬の調査の結果、発病葉率は0% (前年0%、平年0.1%) と平年並であった。
- ・ 発病果率は0% (前年1.0%、平年3.8%) と平年並であった。

(今年のデータ)



(過去2年のデータ)



防除のポイント

- ・ 罹病枝、罹病葉を除去し、伝染源を極力少なくする。



罹病葉

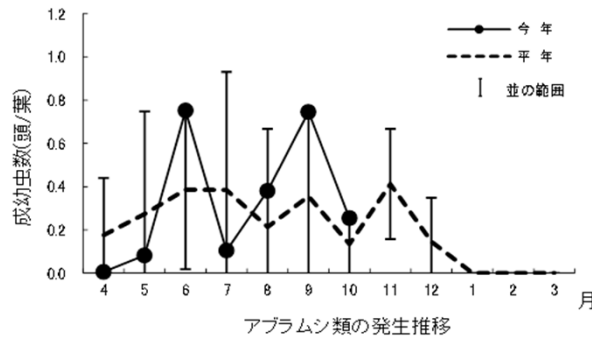
|              |                                      |    |      |
|--------------|--------------------------------------|----|------|
| 作物           | かんきつ (タンカン)                          | 地域 | 沖縄群島 |
| 病害虫名         | ④ アブラムシ類                             |    |      |
| 10月の発生量 (現況) | 並                                    |    |      |
| 11月の増減傾向     | →                                    |    |      |
| 増減傾向の根拠      | 今後1ヶ月の降水量が多い見通しから、10月と同程度の発生量と考えられる。 |    |      |



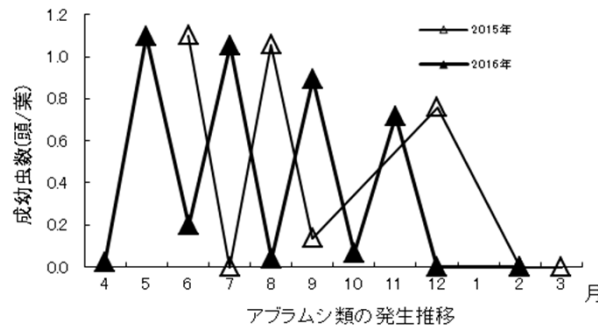
発生量の根拠 (調査結果)

- ・ 10月中旬の調査の結果、葉当たり成虫・幼虫数は0.3頭 (前年0.1頭、平年0.1頭) と平年並であった。

(今年のデータ)




(過去2年のデータ)



防除のポイント

- ・ テントウムシなどの天敵によって本種の増殖は抑えられるが、密度が高い場合には薬剤による防除を行う。
- ・ 新梢や新葉に寄生する。アリを探すことで、アブラムシの発見が容易になる。

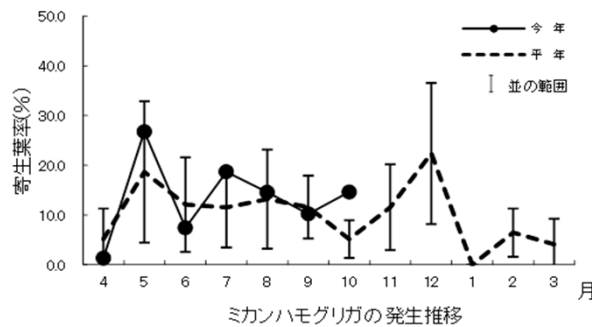


|              |                                     |   |      |
|--------------|-------------------------------------|---|------|
| 作物           | かんきつ (タンカン)                         | 地域  | 沖縄群島 |
| 病害虫名         | ⑤ ミカンハモグリガ                          |  |      |
| 10月の発生量 (現況) | 多                                   |   |      |
| 11月の増減傾向     | ↗                                   |   |      |
| 増減傾向の根拠      | 寄生葉率の平年の発生推移から、10月より発生量は増加すると考えられる。 |   |      |

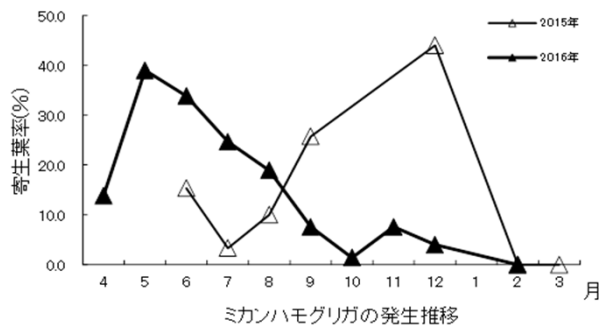
発生量の根拠 (調査結果)

- ・ 10月中旬の調査の結果、寄生葉率は14.6% (前年1.4%、平年5.1%) と平年より高かった。

(今年のデータ)




(過去2年のデータ)



防除のポイント

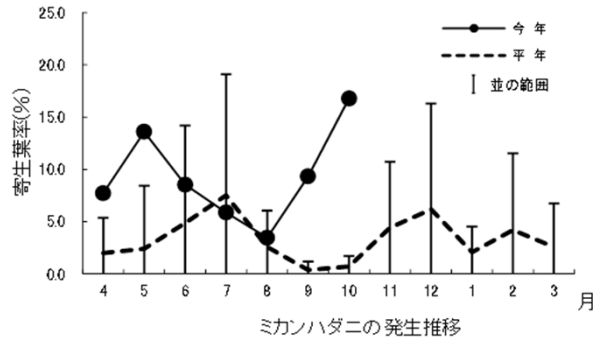
- ・ 本種による食害痕からかいよう病が発生しやすく、翌年の伝染源になるので、被害葉の除去に努める。
- ・ 被害が目立つ場合は薬剤による防除を行う。

|               |  |    |   |
|---------------|--|----|---|
| 作物            | かんきつ (タンカン)                            | 地域 | 沖縄群島  |
| 病害虫名          | ⑥ ハダニ類                                 |    |  |
| 10 月の発生量 (現況) | 多                                      |    |   |
| 11 月の増減傾向     | →                                      |    |   |
| 増減傾向の根拠       | 今後 1 ヶ月の降水量が多い見通しから、10月と同程度の発生量と考えられる。 |    |   |

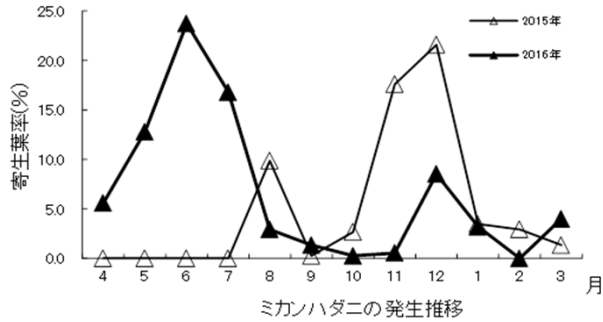
発生量の根拠 (調査結果)

- ・ 10月中旬の調査の結果、寄生葉率16.8% (前年0.3%、平年0.7%) と平年より高かった。

(今年のデータ)



(過去2年のデータ)



防除のポイント

- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症状